

2026年6月15日

各 位

会 社 名 ジェイレックス・コーポレーション株式会社  
(コード番号 2995 TOKYO PRO Market)  
代 表 者 名 代表取締役社長 春田 英樹  
問 合 せ 先 取締役常務執行役員 鈴木 政保  
T E L 03-3345-6012  
U R L <https://www.j-rex.co.jp/>

## TOKYO PRO Market への上場目的の開示について

株式会社東京証券取引所が2026年4月3日付で公表した「TOKYO PRO Market 上場目的の開示のお願い」に基づき、当社のTOKYO PRO Market への上場目的及びその実現状況について、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. TOKYO PRO Market への上場目的

当社は、不動産開発事業を中核事業として、東京23区を中心に、立地特性や地域ニーズに応じた不動産の企画・開発・販売を行っております。

当社では、ファミリー層・DINKS向け分譲マンションブランド「レアシス」、都市型賃貸マンションブランド「レクシード」「レオーネ」「レピュア」等、多様なブランド展開を行っており、それぞれの地域特性や顧客ニーズに応じた開発を推進しております。

また、単なる不動産供給にとどまらず、未利用地や老朽化不動産の有効活用、地域との調和を意識した開発を通じ、地域価値向上に資する街づくりに取り組んでおります。

当社は、事業規模の拡大及び中長期的な企業価値向上を実現するうえで、上場会社としての社会的信用力、経営の透明性及びガバナンス体制の強化が重要であると考え、TOKYO PRO Market へ上場しております。

TOKYO PRO Market への上場により、金融機関との安定的な取引関係の構築、事業パートナー及び取引先からの信用力向上、優秀な人材の採用及び組織力強化、内部管理体制及びコンプライアンス体制の継続的強化を図ることで、継続的な不動産開発

及び企業価値向上を推進してまいります。

## 2. 上場目的の実現状況

当社は、TOKYO PRO Market 上場後、内部管理体制及びガバナンス体制の整備・運用を継続的に進めるとともに、金融機関との取引拡大及び事業基盤の強化に取り組んでまいりました。

その結果、当社の売上高は、TOKYO PRO Market 上場前である 2021 年 6 月期の 16,233 百万円から、2025 年 6 月期には 18,529 百万円となり、上場後も着実な成長を実現しております。

また、不動産開発事業においては、「レアシス」「レクシード」「レオーネ」「レピュア」各ブランドによる開発・販売を推進するとともに、金融機関との取引関係の拡充、内部管理体制及びコンプライアンス体制の充実を図ることで、上場会社としての経営基盤強化に取り組んでおります。

## 3. 今後の取組み

当社は、今後も、コンプライアンス及び内部統制体制の強化を継続するとともに、不動産開発事業を中心とした収益基盤の拡大を図ってまいります。

地域特性や市場ニーズを踏まえた開発を推進し、不動産価値及び地域価値の向上に貢献できる事業展開を継続してまいります。

さらに、売上高、収益性及び財務基盤の強化を重要な経営指標として位置付けており、2029 年 6 月期を目途に売上高 200 億円規模の実現を目指すとともに、「レアシス」「レクシード」「レオーネ」「レピュア」各ブランドの継続的な開発及び供給並びに新規用地の積極的な仕入れ強化及び収益物件の開発拡大を通じて、持続的な成長と企業価値向上に努めてまいります。

加えて、TOKYO PRO Market を持続的成長に向けた重要な経営基盤と位置付け、コーポレート・ガバナンス、内部管理体制及び情報開示体制の継続的な強化を図ることで、資本市場における信頼性向上及び持続的成長の実現を目指してまいります。

以 上

---

### 【ご留意事項】

本資料に記載された内容は、現時点における当社の認識及び予定に基づくものであり、当社の今後の事業展開又は業績等を確約するものではありません。経営環境の変化等により、本資料に記載した内容との間に乖離が生じる可能性があります。